

集落見聞録

(第52回)

ひのきだに

桧谷

木々に囲まれた助け合いの集落

区長の井上兼春さん（78歳）にお話を伺いました。

主な産業はミツマタの栽培や養蚕でした。春先にミツマタの花が咲くと、山一面が黄色く染まつてとてもきれいだったそうです。

「朝は（隣の地区の）瓜生野と舟形がだいぶ早く山へ行きよつたけど、仕事終

りは三地区が一緒にやつた。ほかより働く分、

瓜生野・舟形に



井上兼春さん

は資産家が多かつた」と笑う井上さん。

主食は干したトウモロコシを白で引いて炊いたもので、自分の家で作った野菜や、たまに池川の町から売りに来る塩さば・イワシを買つて食べる生活でした。当時の米や卵はせいたく品で、見かけると「病人かよ」と聞かれるほどだったそうです。

トウモロコシや野菜が台風などの被害を受けずによく育つと、そ

れだけ、仕事終りには三地区が一緒にやつた。ほかより働く分、

の年の十月にお宮で豊年踊りを行いました。夕方まだ家の手伝いをしている子がいれば、一緒に手伝つて済ませ「早く行こう」とお宮へ掛けつけたそうです。

地区の若者は瓜生野青年団に入り、大黒座※で年に一度行われる青年団の芸能大会や用居の歌唱コンクールに出場するなど、さまざまな活動をしました。

「池川の町には大黒座と池川劇場※二つの映画館があり、よく見に行つた。年ごろの男性や新婚さんは、お付

き合いをしゆう女性や奥さんを自転車の後ろに乗せて町まで走つたよ」と青春時代の思い出も尽きません。最後に現在の地区について「植林が太つて見通しが悪くなつた。町の中心部には遠いけど『住めば都』よ。地区でいざ困つたことがあつたら、若い人もすつと動いてくれるし、相談しやすい間柄やね。川のはんらんや山の崩壊など災害の心配は尽きんき、防災の意識を高めていかんといふ」と話してくれました。

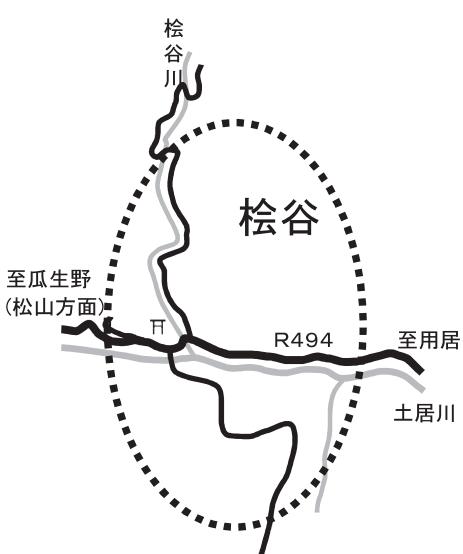
八所神社

桧谷地区の氏神。毎年7月17日と11月17日に神祭を行っている。かつては地区に長雨が続くと「日和まつり」、日照りが続くと「雨ごいまつり」が行われた。



桧谷集落

桧谷は5月末現在26世帯40人、池川総合支所から車で約30分、国道494号沿いの集落です。桧谷川に沿って人家が立ち並んでいます。



※大黒座：上土居第四にあった劇場（後に第一劇場と改名）。主に東映・日活・松竹の映画を上映した。
※池川劇場：上土居第二にあった劇場。主に大映・東宝・新東宝の映画を上映した。

みんなが主役! Bスタイルプロジェクト

○あらためまして

このBスタイルプロジェクトの内容についてお知らせします。

昨年末から開始されたBスタイルプロジェクトは「地域にある資源で心豊かな生活をしよう、地域に賑わいを取り戻そう」というのが目標です。

お手ごろだけどおいしいB級グルメのように、エネルギーや食料など地域にある資源を最大限利用することで、心豊かな生活を送ることを「Bスタイル」と名付けました。

現在は、長者地域で「石垣イチゴ」の取り組みが始まり、地域の方や小学生などと共に汗を流しながら活動しています。また、宗津地区、藤ノ野地区では、耕作放棄地の再利用を試みています。

この事業は、仁淀川町内ではよど自然素材等活用研究会（井上光夫代表）が中心となり、さらに森林総合研究所四国支所、NPO法人土佐の森救援隊、そのほか15の機関・団体が支援し、町や県の協力を得ながら進めていくものです。しかし、事業の主役は町民の皆さんです。皆さんの地区や団体で「こんなことは地域おこしにはならんろうか」という話があったら、ぜひ私たちにもお知らせください。

○第4回協働会議「野菜をもっと考えよう」のお知らせ

Bスタイルプロジェクトでは、毎月協働会議を行っています。次回は、仁淀川町にある野菜の収集・運搬・販売方法をテーマに取り上げて協働会議を開催します。参加費は無料です。皆さまのご参加をお待ちしています。

日時：7月21日（木）14時から

場所：仁淀川町基幹集落センター（大崎）
2階大会議室

申し込み・問い合わせ

Bスタイルプロジェクト大崎事務所

☎ 35-0567

Eメール info@2410style.jp

または井上代表

☎ 090-8696-7707



広告

あなたのまちの車やさん

車検のことならおまかせを!
一度は電話ください。待ってます!



吉川自動車

電話 35-0778

営業時間 8:00~18:00
定休日 日曜・祝祭日 第2・4土曜日
仁淀川町向口 代表者 宮崎 照夫

四運証 第80-1115号 トヨタ検定一級技能整備士(保有)
自動車検査員(有資格者) 自動車整備業賠償共済保険加入事業場

池川清流まつり参加者募集

8月13日(土) 午前10時~

第54回池川清流まつりを開催します（詳細は町ホームページまたは次号広報に掲載）。

ただ今、丸太川上りレースの参加者と、鳴子踊りチーム（個人でもOK）を募集しています。ぜひご参加ください。

丸太川上りレース

- ・12時30分受け付け開始
- ・参加費用 1人500円、高額賞金あり
- ※川の中を安全に走れるような服装（軍手・川足袋など）と着替えをご準備ください

鳴子踊り

- ・16時50分スタート

申し込み・問い合わせ

池川清流まつり実行委員会事務局

☎ 34-2114 ☎ 34-2687

アナログ放送は7月24日に終了します

アナログ放送（B S アナログ放送も含む）終了まで、残り 1 カ月を切りました。

地デジを視聴するためには、地デジ対応の受信機とUHFアンテナが必要です。地デジ受信の準備をお急ぎください。

【アナログテレビ放送終了までの画面イメージ】（実際の放送画面については別途検討されます。）



VHSビデオデッキ、パソコン、カーナビ、ラジオなどでアナログ放送を受信している場合も、7月24日以降は視聴できなくなります。

○ 「地デジ臨時相談コーナー」の設置会場について

アナログ停波を目前に控え、地デジ未対応世帯へのレスキュー業務・相談を中心に、県内8カ所へデジサポ前線基地となる「地デジ臨時相談コーナー」を設置しました。訪問調査などに素早く対応ができるよう、アンテナ・測定器などを搭載した車も待機させています。

また、このコーナーでNHK放送受信料全額免除世帯支援、市町村民税非課税世帯支援の申し込みサポートを開始し、対象の方にはその場で地デジ簡易チューナーをお渡しすることにしましたので、ぜひご相談ください。



【設置期間：平成23年6月27日～8月26日】

会場場所	住 所	開設時間	開設曜日
高知市役所	高知市本町5-1-45	8:30～17:15	毎日
越知町民会館	高岡郡越知町越知甲2562円福		月～金 (土日祝を除く)

【相談案内・問い合わせ】 ※地デジ臨時相談コーナーへの直通電話はありません

総務省 テレビ受信者支援センター

☎ 088-813-0000 (デジサポ高知)

(受付時間：平日 9時～21時、土日祝 9時～18時)

地上デジタル放送受信について、総務省、テレビ局、役場、その他の関係機関がお金を請求することはありません。地デジ詐欺・悪質商法にご注意ください。